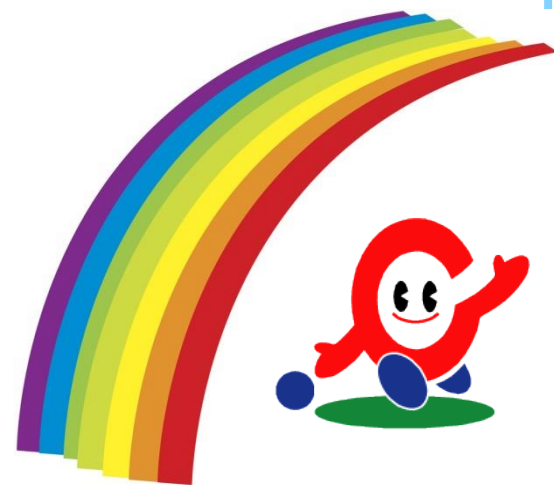


カップイン・ワン にぎわいCUP 事業実績報告

アンダーゴルフ協会
カップイン・ワン



アンダーゴルフ協会 カップイン・ワン

■ 設立概要

2021年9月 試技開始

2022年4月1日 設立

■ 構成員数 20人

■ 主な活動内容

- 恒例の体験会を「えみりあ」で毎週月曜日と毎月第2、第5土曜日で毎月第1、第3土曜日に部奈伝承センターで開催した。
- 各団体のイベントに参加：社協「サロン活動」、各施設で体験会を行い中央公民館、部奈公民館活動に参加した。
放課後こども広場また子ども食堂で体験を行った。
- 小学校の放課後クラブ教室や授業にも参加した。



実施した「にぎわいCUP」の内容

- 1 ペアカップ大会 2025年5月10日(土) 2人一組で点数勝負にした
選手34名、サポート6名、合計40名参加した
- 2 パラリンカップ 2025年8月9日(土)障害のある方が参加した
選手16名、サポート17名、合計33名参加した
- 3 チャンピオンカップ 2025年10月25日(土) 3歳以上どなたでが参加した
選手21名、サポート6名、合計27名参加した。他のイベントと重複した
- 4 わんぱく大会 2026年2月28日(土)小学生までの方が参加した
選手18名、サポート24名、合計42名参加した

目的

- ・ 年4回違う形のスポーツとして、松川町を初め近隣地区の皆さんが少しでも賑やかにすることを目的とした。
- ・ 相手を褒め、自分を褒めて心を前向きにするスポーツだということを目的とした。楽しくワイワイが最高！



大会当日の様子



表彰の様子



NHK「イブニング信州」の放映をご覧ください



トヨ式用具の効果

- ◆ 高齢者や車いすの方は、ボールを取りに行くことが難しいので、スロープのついたトヨ式用具がセットされたことで、ゲームを楽しめます。
- ◆ ボールを取りに行く時間が無くなり、ゲームがスピーディーになって団体戦など容易くできるようになります。
- ◆ 2個のトヨを高さの違う支柱に載せるだけでセット出来ます。白いトヨですので、どの会場でも品よくセット出来ます。
- ◆ こども達も面白がって手助けしたくなり、相乗効果でゲームが盛り上がって、賑やかになります。
- ◆ 1.8mほどのトヨなので、運搬や保管が容易にできます。



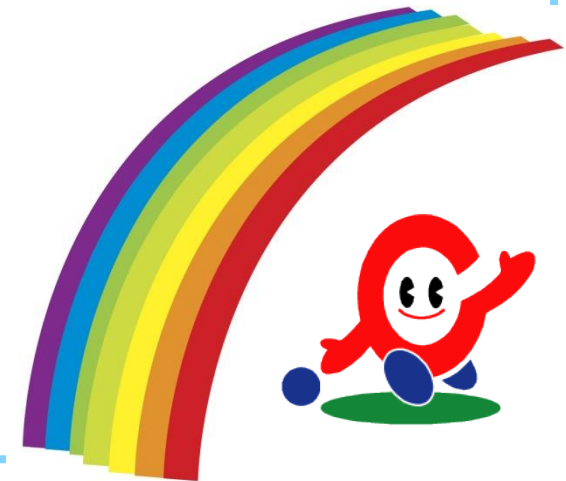
事業収支決算

収入の部

項目	決算額
補助金額	140, 000円
事業収入	0円
自己資金	36円
合 計	140, 036円

支出の部

項目	決算額
ボッチャ式用具	65, 000円
チラシ作成費	65, 036円
事務費(インク代等)	10, 000円
合 計	140, 036円



事業の成果

- トヨ式用具が予想以上に皆さんから喜ばれた。ボールを転がすゲームに集中できて、自分の成績を考えるユトリが出来て面白くなりました。
- 拍手や歓声で相手を褒め、カップインで自分を褒めて、心が前向きになりました。
- ある施設で皆さんが歓声挙げて楽しくゲームをしていた時、全盲の方が自分もやりたいと挑戦して、最後の8球目でついにカップイン！部屋中の人々が拍手や歓声で大騒ぎ。全盲の方でも楽しめる！嬉しかったです。
- 幅広い年代の皆さんが参加して、同じルールでゲームが出来ました。
- 障がい者大会の賞品は均等割りにすることが喜ばれました。
- 参加した皆さんが喜んでくださった。面白かった、楽しかった、またチャンスがあれば参加したいと言ってくださった。
- 0点だったけど、スッゴク面白かった、今度こそ入賞する。
- 障害があっても大丈夫！カップインしたら嬉しくなった。
- 障がい者と明るく接することが出来て収穫だった。
- 小学生でも「パーフェクト賞」をいただけたのは奇跡だと家族中で喜んだ。



今後の取り組みについて ～夢は大き

- ・ NHKの放映を基盤にして、皆さんに喜ばれるスポーツとしてPRしていきたい。
- ・ 手作りのメダルや被り物を用意して、盛り上げる工夫を取り入れたい。
- ・ 拍手や歓声で相手を褒めながら、自分もガッツポーズや万歳、床に転がるなど賑やかに楽しめるように指導していきたい。
- ・ カップイン数だけでなく、得点で競う方法でも実施していきたい。
- ・ 団体戦を取り入れて、地域交流のイベントが出来るように工夫していきたい。
- ・ トヨ式用具を更に改良して、ボッチャのような工夫を凝らして、養護施設や障がい者のスポーツとして発展させていきたい。

